

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあつては名称) 笠岡市		住所	(法人にあつては主たる事業所の所在地) 〒714-8601 岡山県笠岡市中央町1番地の1	
本票作成	部署名：市民生活部環境課				
主たる業種	分類コード	98	業種名：地方公務		
事業の概要	一般行政 職員数：298人				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	笠岡終末処理場		笠岡市十一番町19-2	
	②	寺間排水機場		笠岡市カブト西町117	
	③	本庁舎		笠岡市中央町1-1	
	④	笠岡雨水ポンプ場		笠岡市十一番町19-2	
	⑤	ゆきの浜処理場		笠岡市真鍋島4730-7	
⑥	入江排水機場		笠岡市西大島新田31-8		
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 138 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 26 年度)	(令和 元)年度排出量	目標年度(令和 元 年度)
	4,366 t CO ₂	4,131 t CO ₂	4,256 t CO ₂
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和 元)年度排出量
	①	笠岡終末処理場	1,590 t CO ₂
	②	寺間排水機場	330 t CO ₂
	③	本庁舎	247 t CO ₂
	④	笠岡雨水ポンプ場	61 t CO ₂
	⑤	ゆきの浜処理場	44 t CO ₂
⑥	入江排水機場	26 t CO ₂	

削減目標の達成状況	計画期間：	平成 27 年度	～	令和 元 年度	(5 箇年度)
	<input checked="" type="checkbox"/> 総排出量基準	(元)年度削減実績	目標削減率	目標達成	
	<input type="checkbox"/> 原単位基準	5.4 %	2.5 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	<input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容	原単位当たり排出量		
		基準年度	(元)年度	目標年度
		CO ₂ /()	CO ₂ /()	CO ₂ /()

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和 元 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

エネルギー使用量は、平成30年7月豪雨の反動もあつて前年度より減少し、本計画の目標も達成した。
 省エネ・節電の取組の成果が発現しつつあるため、大規模災害等の特殊要因がなければ、概ね順調にエネルギー使用量の削減ができていると思われる。
 今後も省エネ・節電への取組を推進し、より一層の削減に努めたい。

【推進体制】

エネルギー使用量の集計を環境課にて各部署に依頼するとともに、エネルギー削減努力を促す。各部署の担当者には集計することでエネルギー使用量を把握してもらい、今後の削減に向けた取り組みを検討してもらう。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
笠岡市役所庁舎（分庁舎も含む）	<p>(令和元年度実施分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エコドライブの実践 ・節電の実践 ・ノーマイカーデーの設定 ・クールビズ、ウォームビズ運動の展開 ・緑のカーテンの設置 ・公共交通機関の利用促進 <p>(今後実施予定分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エコドライブの実践 ・節電の実践 ・ノーマイカーデーの設定 ・クールビズ、ウォームビズ運動の展開 ・緑のカーテンの設置 ・公共交通機関の利用促進 ・電気自動車の導入 ・高効率な空調・照明等への設備更新 ・施設の統廃合

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	有	①公共施設の有効活用②非常用電源の確保③市民に対する再エネの周知啓発を目的に公共施設（屋根、土地、遊水池）を太陽光発電設備設置事業者に貸し出す太陽光発電推進事業を行っており、H27年度には土地貸し1施設（メガソーラー）、屋根貸し1施設の稼動を開始した。
その他	無	

【その他特記事項】

--